

令和4年第3回水俣市教育委員会定例会会議録

開催日	令和4年3月18日(金)		
場所	水俣市役所1階多目的室		
会議種類	定例会		
出席委員	平尾 雅述	委員	
	堀 浄信	委員	
	山田 誠次	委員	
	本田 恵津子	委員	
教育長	小島 泰治		
欠席委員	なし		
事務局出席者	坂本 禎一	教育次長	
	赤司 和弘	教育総務課長	
	梅下 彰	生涯学習課長	
	福山 達郎	教育総務課指導主事	
	田上 朋史	教育総務課総務係長	
	白坂 優季	教育総務課総務係参事	
署名者	平尾 雅述	委員	
	山田 誠次	委員	
	本田 恵津子	委員	
	小島 泰治	教育長	
傍聴者	無		
開会宣言	午後1時30分		
<p>1 非公開とする審議事項</p> <p>1) 協議第2号を非公開とすることについて 教育総務課</p> <p>2 報告</p> <p>1) 教育長報告</p> <p>2) 各課報告</p> <p>① 3月議会について 教育総務課 生涯学習課</p> <p>② 水俣市職員の応援体制に関する要綱の制定について 教育総務課</p> <p>③ 名義後援を承認した「中学校合唱部・合同演奏会」の事業変更(中止)の承認について 教育総務課</p> <p>3 議事</p> <p>1) 審議事項</p> <p>① 水俣市社会教育団体事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について 生涯学習課</p> <p>② 水俣市地域学校協働活動推進員の委嘱について 生涯学習課</p> <p>③ 令和4年度教育委員会後援承認に係る臨時代理について 生涯学習課</p>			

④ 令和4年度水俣市教育委員会事業構想等について	教育総務課 生涯学習課
2) 協議事項	
① 令和4年度水俣市教育委員会定例会の開催日程について	教育総務課
② 学校教育活動の現状について	教育総務課
4 その他	
1) 教職員の勤務時間について	教育次長
2) 令和4年度入学式の出席者変更について	教育総務課
3) 年度末、年度初めの教育委員出席行事について	教育総務課
4) 令和4年度(2022年度)芦北教育事務所行事予定表等について	教育総務課
5) 令和4年度徳富蘇峰・蘆花生家、蘇峰記念館の開館について	生涯学習課
6) 水俣市文化財保存活用地域計画について	生涯学習課
7) その他	
1 非公開とする審議事項	

【案件】	協議第2号を非公開とすることについて
【説明】 赤司 和弘 教育総務課長	個人情報等を含むため、協議第2号は非公開を提案します。
各委員	はい。
【採決】	承認
2 報告事項	
1) 教育長報告	
小島 泰治教育長	<p>皆さんこんにちは。</p> <p>今年度も残すところあと2週間を切りました。中学校の卒業式は、お世話になりました。本年度も昨年に引き続き、来賓無しの式となりましたが、卒業式で何か気づかれたことがあれば、後からでも教えていただければと思います。また、23日(水)の小学校の卒業式は大変お世話になります。今回は、3点報告します。</p> <p>1点目は、学力向上についてです。</p> <p>市長は、先の3月第2回臨時議会の開会日、3月3日(木)の施政方針において「『子どもたちに学力をつけてほしい』という保護者の皆様の切なる願いに応えるべく、教育長を先頭として、教育委員会の主導により、教職員の資質向上、そして児童生徒の学力向上に重点的に取り組んでいくこととします。」と述べられました。</p> <p>「教育長を先頭として」というお言葉から、私も責任の重さを感じているところです。</p>

	<p>そこで、次年度の学力向上の方針についてですが、総合教育会議で申し上げたので今回は詳しく話しませんが、「熊本の学び」アクションプロジェクトの柱1:「誰一人取り残さない学びの保障」、柱2:「教員一人一人の授業力向上」と密接に関連付けられている芦北管内の共通実践事項を各学校の校内研修に位置付けていただき、全学校で共通して取り組んでいくこととします。特に、定着させなければならない内容については、身に付くまで粘り強く取り組むことを全小中学校の重点の必須事項として取り組んでいきます。</p> <p>2点目は、議会についてです。皆さんもご存じのことと思いますが2月24日(木)開会予定であった3月定例会は、流会となりました。そのため、3月3日(木)に臨時会が開会いたしました。</p> <p>一般質問が15日(火)と16日(水)に行われまして、来週24日(木)に閉会となります。</p> <p>今回、一般質問は、会派代表の5人の方の質問となりましたが、教育委員会にはありませんでした。詳しくは、この後、担当課長が説明いたします。</p> <p>3点目は、次年度の入学式や辞令交付式の在り方についてです。</p> <p>入学式については、卒業式同様、新入生、保護者、職員、必要最小限の在校生の参加で実施することに決めました。先ほども言いましたが、教育委員会告示は行いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>また、水俣市の教職員に関する辞令交付式等は、全て中止します。具体的には、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○水俣市管内転入者辞令交付式 ○臨時的任用者等辞令交付式 ○管外転入者・昇任者受入式 ○小中学校用務員辞令交付式 ○水俣市特別支援教育支援員委嘱状交付式 <p>を中止します。</p> <p>教育委員の皆さんに出席いただくものもあったのですが、御理解いただきますようお願いします。ただ、後ほど担当が説明しますが、4月1日の市役所関係の辞令交付式は行いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>最後に教職員人事異動について、本日が本人内示日となっております。公表は、新聞発表後に行います。</p> <p>報告は以上です。</p>
堀 浄信委員	<p>一中の卒業式に出席しましたが、本当にいい卒業式でした。卒業生の答辞中で、コロナ禍だから卒業式を経験するのも初めてだという言葉がありました。改めて色々なところに影響が及んでいたことを実感しました。</p>
山田 誠次委員	<p>緑東中の卒業式に出席しましたが、送辞では在校生が一人一人の先輩の名前を読み上げて、花束を贈呈していました。卒業生から各先生方への言葉などもそうでしたが、少人数の学校ならではの良さを感じました。</p>
平尾 雅述委員	<p>先日の総合教育会議で配布された学力向上に関するプリントを見ましたが、粘り強く指導し、学力の定着を図ることは本当に大事だと思います。ただ、そこには教員からの言葉次第という側面もあります。そんなことも分からないのか、ではいけないと思います。新学期へと切り替わるまさにこの3月4月の時期が大事なので、先生方に対しても、改革が必要だと強くいってほしいと思います。</p>
小島 泰治教育長	<p>教員の言動はまさに御指摘の通りで、その辺をきちんとしてこそその学力向上だと思いますので、4月の校長会議等で説明します。</p>
本田 恵津子委員	<p>第二中学校卒業生の答辞を聞かせてもらいましたが、1年生の時に心の中に抱えていた悩みを友達に打ち明けて、何も言わずそれを受け止めてくれたことが3年間で一番心に残っているとのことで、それを聞いて本当に感動し</p>

	ました。
堀 浄信委員	本年度の卒業式は、コロナ禍であり来賓のあいさつを行わずに実施されましたが、個人的にはこれでいいのではないかと感じました。
小島 泰治教育長	簡素化しても十分にいい式ができていますので、コロナ禍が終了しても、全て元に戻すということはないと思います。
平尾 雅述委員	私もそうと思いますが、地域の方々に卒業式を見たい方もいると思いますので、あいさつなどはなくても、参加するだけでいいから来てもらえるような配慮はお願いしたいです。
小島 泰治教育長	了解しました。
2) 各課報告	
報告第1号	3月議会について
赤司 和弘 教育総務課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
梅下 彰 生涯学習課長	(配布資料をもとに説明) 生涯学習課
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
平尾 雅述委員	外国語活動支援員が1名減ったのはなぜですか。
赤司 和弘 教育総務課長	A L Tを増員する分、外国語活動支援員を1名減として計画しているところです。県内他自治体もそうですが、A L Tは国からの財政措置があるということもあり、A L Tを活用する方向で考えています。またC I Rにも協力をいただいているところです。
平尾 雅述委員	A L Tは日本語があまり話せない場合があると思いますが、そのような状態で小学校に行ってもコミュニケーションが取れないのではないかと心配しています。
赤司 和弘 教育総務課長	確かにそのような御指摘もあるかと思いますが、令和4年度は外国語活動支援員が1名はいらっしゃいますので、うまく対応できればと思います。
平尾 雅述委員	学校林の売り払い収入予算が1千円となっていますが、学校林はまだ残っている状態ですか。あるなら売却の予定はありますか。
坂本 禎一 教育次長	1千円を計上しているのは、予算作成上の技術的な部分です。現時点で売却の予定がなくても、売却の可能性がある以上、とりあえず1千円で予算を作成しておいて、予算項目を確保しておくということです。 以前の事例で申し上げますと、風倒木を売却したことがあります。今年度は売却できておりませんが、入札にかけても応札がありませんでした。
平尾 雅述委員	各学校における太陽光の売電はどうなっていますか。また、クリーンエネルギーを水俣市でも活用している事例があると思いますが。
赤司 和弘 教育総務課長	太陽光については、売電を行っています。
坂本 禎一 教育次長	クリーンエネルギーは、J N Cの水力発電を使用して自然由来の発電をとこの話だと思いますが、アーバンエナジーという会社を通してそれを買って学校施設に入れています。各学校における太陽光発電とはまた別の話になります。
赤司 和弘	太陽光発電は売電収入が出ておりますが、先ほどのアーバンエナジーから

教育総務課長	の新電力の活用により、年間400万円ぐらい安くなっており、支出も減っています。水力発電由来の電気を学校で使って、なおかつ支出を減らすことができている状態です。
本田 恵津子委員	給食センターの重油Aですが、価格が高騰していると思います。国からの補助金などはありますか。
赤司 和弘 教育総務課長	1リットル当たりの単価が上がっています。今回は、コロナ対策交付金を活用できますが、通常はそういう補助金はないものと考えております。
本田 恵津子委員	それでは、価格が上がった分は各自治体でのやりくりということですか。
赤司 和弘 教育総務課長	そうなります。
平尾 雅述委員	バイオディーゼルは環境にやさしいと思いますが、教育委員会で使う計画はありますか。
赤司 和弘 教育総務課長	今のところその計画はありません。
堀 浄信委員	今回の予算説明について詳細な説明をいただきましたが、説明書に備考欄を設け、メモ的なことが記入してあれば、説明時間を短縮できると思いますので御検討願います。
平尾 雅述委員	市民文化祭は夏にあるかもしれないと聞きましたが。
梅下 彰 生涯学習課長	そこはまだ決まっていません。
報告第2号	水俣市職員の応援体制に関する要綱の制定について
赤司 和弘 教育総務課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
平尾 雅述委員	今まで運用してきた、何か不都合があったから制定したということですか。それとも、予想される事態に備えてということですか。
赤司 和弘 教育総務課長	これまで市長部局では制定されていたものの、教育委員会などにおいては制定されていなかったもので、合同訓令という形で応援体制を整備するものです。
報告第3号	名義後援を承認した「中学校合唱部・合同演奏会」の事業変更(中止)の承認について
赤司 和弘 教育総務課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
3 議事	
1) 審議事項	
議第1号	水俣市社会教育団体事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について

梅下 彰 生涯学習課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
【採決】	承認
議第 2 号	水俣市地域学校協働活動推進員の委嘱について
梅下 彰 生涯学習課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
	《非公開》
議第 3 号	令和 4 年度教育委員会後援承認に係る臨時代理について
梅下 彰 生涯学習課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
【採決】	承認
議第 4 号	令和 4 年度水俣市教育委員会事業構想等について
赤司 和弘 教育総務課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
梅下 彰 生涯学習課長	(配布資料をもとに説明) 生涯学習課
小島 泰治教育長	<p>令和 4 年度の事業構想として、本日で決定できればと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>基本目標について、前回の意見を踏まえ、SDGs の文言も反映の上で整理しました。我々も相当議論しましたが、「誰一人取り残すことなく」という前段が学校教育、「地域の伝統や文化を大切に」という後段が生涯学習ということで、2 つの部分に分かりやすく分けたところです。一番下の「水俣の未来を担う」という文章には、持続可能な社会の形成という意味も意図しております。</p> <p>「人材」の「材」については、水俣市教育大綱においては、財産の「財」となりましたが、これをどうするかは、本日、御意見をいただけたらなと思います。</p> <p>何か質問はございますか。</p>
堀 浄信委員	<p>先日、ある会議でも話になりましたが、子育て支援という言葉は古く、子どもの育ちを保護者も家庭も地域も含めてシェアするということが大事で、どっちが上だというのは取り払うべきだとのことでした。今回の文章では「育てる」となっており、上から目線が否めないと思いました。これからの SDGs に関連する話ですので、「育てる」ではなく、「共に育っていく」などの表現ができればいいのですが。「育てる」学校、家庭、地域が上に来ているイメージですので。「教育」という意味ではそれが妥当かもしれませんが、何か引っかかる部分があります。</p> <p>ただ、すぐに変えていくのは難しいと思いますので、意見ということでい</p>

	いです。
山田 誠次委員	<p>今の意見はよく分かります。「育てる」という言葉は簡単に使えないなと思いました。「導く」ではだめでしょうか。「導き共に育つ」とか。これでもまだ上から目線かもしれませんが、人生の先輩として指導するという部分もある程度は必要かと思います。</p> <p>「誰一人取り残さない」というのは、教育現場だけでなく、社会全体に必要なことです。特に障がいを持つお子さんに対しては、親だけで育てるのではなく、社会の構成員としてみんなで育てる意識ができればと思います。今回の文章はこれで大丈夫ですので、今後に生かしてもらいたいです。</p> <p>それと、ICTについて、「ICTの活用による学力向上」という表現では、絶対にICTを使いなさいというように聞こえるので、学力向上のためのICTとして位置付けられたらいいのかなと思いました。</p>
小島 泰治教育長	確かに、ICTだけではなく、ICTの活用も含めての学力向上ですので、ただ今御意見をいただいた件、検討いたします。
平尾 雅述委員	SDGsの文言も反映し、昨年よりも少しずつ文言が変わってきましたが、要はどんなにいい目標を立てても、それを現場の先生方に理解してもらえるかです。SDGsは2030年で終了ですが、その精神はその先も続いていきますし、お互いに学びあうスタンスが必要になると思います。
小島 泰治教育長	事業構想については、校長会議などでポイントを説明します。
本田 恵津子委員	基本目標は、文章を整理され、すぐく頭に入りやすくなりました。「誰一人取り残さない」というのは重い言葉ですが、一人一人に目が行き届くということなので、いいと思います。上から目線の話は確かにそうかもしれませんが、「育てる」としながらも心は共に育っていきましようということでもいいのかなと思います。
小島 泰治教育長	<p>本日は、事業構想を決定しなければなりません、まずは堀委員からの御意見をどうするか検討しなければなりません。結局、ウィンウィンの関係ということになるかと思います。</p> <p>その前に、先日の総合教育会議でも出ましたが、「人材」を「人財」に改める件はどうしますか。教育大綱に合わせて「財」としますか。</p>
平尾 雅述委員	どちらの「ザイ」にしても説明が必要ですね。何かいろいろ考えなければならぬ部分もありますが、今回は、「財」でいいと思います。
堀 浄信委員	私が自分で提案したものの、法規的に「財」を使っていいか、その辺は調べる必要がありますね。大丈夫なら「財」を使っていただきたいと思います。そして、基本目標の最後は、「育てる」ではなく「育む」ではどうですか。
小島 泰治教育長	「育てる」と「育む」ではどう違うのでしょうか。
山田 誠次委員	教育大綱は、全て「育む」となっていますね。
小島 泰治教育長	確かに教育大綱ではそうなっていますが、堀委員が述べられた意味合いを「育む」で持つことができますか。
堀 浄信委員	教育という言葉自体が「教え育てる」ですから、今どうこうするのではなく、長期的にその認識を持っていただけたらということで大丈夫だと思います。「育む」の方が柔らかいかなと思ったところです。
山田 誠次委員	教育委員会は行政としての責任がありますから、あまり対等の立場になりすぎると責任感が感じられなくなってしまうので、そこにはしっかりと決意を込めて「育む」という言葉を使ってもいいのかなと思います。
小島 泰治教育長	それでは、「地域が連携して育む」ですね。そこはまた精査させていただきます。

	<p>い。その結果、「育てる」となるかもしれませんが。</p> <p>山田委員から御指摘いただいたICTの件については、タイトル自体が「確かな学力の育成」となっていますので、「ICTの活用」とします。</p> <p>「ザイ」については、「財」の方向で使用できるか調べて、問題なければそれにしたいと思います。</p> <p>「育てる」を「育む」にする件については、小学館の日本語大辞典で調べました。「育てる」は、①生物が一人前になるまでの過程をうまく進むように助け導く。生き物が、生い立つようにする。成長させる。養育する。②能力などが育つように教え導く。③相手に調子を合わせおだてる。</p> <p>我々が「育てる」という言葉を使うときは、②の「能力などが育つように教え導く」という意味になると思います。</p> <p>「育む」は、①親鳥がひな鳥を羽で覆い包む。②養い育てる。養育する。世話をする。③慈しみ大切に扱う。可愛がる。④いたわり守る、庇う。保護して伸長させる。</p> <p>ということになっていますが、そうすると最後の「保護して伸長させる」という方向に持っていかなければならないと思います。</p> <p>いかがいたしますか。</p>
堀 浄信委員	大綱に合わせるのがいいと思います。
坂本 禎一 教育次長	<p>事務局としては、「育む」の前に「子どもたち」という文言があり、やや違和感があったため確認いたしました。</p> <p>教育大綱では、人財を育む、健やかな体を育む、力と誇りを育むとなっています。事業構想では「育む」を用いるなら、「子供たちを育む」ということになります。その違和感を解消するために見直しを行うなら、「人や自然を大切に作る人間性を育む」とすれば、いいのかなと思います。</p>
堀 浄信委員	それでは、「誰一人取り残すことなく子供たちの学びを保障するとともに、学校・家庭・地域が連携して、ふるさと水俣を愛し、人や自然を大切に作る人間性を育む」ではいかがでしょうか。
小島 泰治教育長	坂本次長からありましたとおり、「子どもを育む」ではなく、「人間性を育む」であればじっくりくるということですね。「学校・家庭・地域が連携して」という言葉は入れたいですね。
山田 誠次委員	前半が学力面、後半が心に関することだと思いますが、誰一人取り残すことなくという概念は前半になりますね。そうすると、これでいいのかなと思います。
堀 浄信委員	回りまわってどのような形になったとしても、こうやってみんなで議論することが大事だと思います。「育む」が引かかるようであれば元に戻しても、意味は通じると思うのでそれで大丈夫です。
小島 泰治教育長	そうですね、表現そのものではなく、中身にはウィンウィンの意味が込められていますと説明するかですね。
堀 浄信委員	そうですね、言葉も大事ですが、それ以上に説明する内容が大事ですね。
平尾 雅述委員	文の最後の終わり方が、ですます調ではなく、である調になっているので、そこはどうか。
山田 誠次委員	基本目標ですから、である調で記載されていても大丈夫だと思います。
小島 泰治教育長	これまで議論してきたこの文章になったということは、校長会でもしっかりと説明したいと思います。
協議第1号	令和4年度水俣市教育委員会定例会の開催日程について

赤司 和弘 教育総務課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
協議第2号	学校教育活動の現状について
福山 達郎 教育総務課指導主 事	(報告の概要) ① 2月の小中学校長期欠席児童生徒報告について ② 2月の児童生徒事故・非行報告について ③ その他
	《非公開》
4 その他	
1)	教職員の勤務時間について
坂本 禎一 教育次長	(配布資料をもとに説明) 教育委員会
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
2)	令和4年度入学式の出席者変更について
赤司 和弘 教育総務課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
3)	年度末、年度初めの教育委員出席行事について
赤司 和弘 教育総務課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
4)	令和4年度(2022年度)芦北教育事務所行事予定表等について
福山 達郎 教育総務課指導主 事	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島泰治教育長	何か質問はございますか。
各委員	なし。
5)	令和4年度徳富蘇峰・蘆花生家、蘇峰記念館の開館について

梅下 彰 生涯学習課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
平尾 雅述委員	記念館は、新市庁舎と比べて下に位置しています。大雨の時などは、雨水が流れ込むと思われますがどうされますか。かさ上げは行われないうのですか。
梅下 彰 生涯学習課長	どうかしなければならないと考えています。貴重な資料もありますので、それは上の階に上げようと思います。新庁舎建設の際にかさ上げの話も出ましたが、経費的な問題もありました。
6)	水俣市文化財保存活用地域計画について
梅下 彰 生涯学習課長	(配布資料をもとに説明) 教育総務課
小島 泰治教育長	何か質問はございますか。
山田 誠次委員	県内初の取組というのは、大変ありがたい話だと思います。文化財は、過去の遺物ではなく、自分たちの未来につなげていくものだと、市民の皆さんにも周知できればいいのですが。令和6年に国から最終的に認定されて動き出して、計画に沿った事業については、国から補助金が出るということでしょうか。
梅下 彰 生涯学習課長	そういう形だと思われます。文化施設や遺跡などありますが、そういう形だと思われます。
平尾 雅述委員	私も水俣市の文化財にどのようなものがあるかよく知りませんが、今回の計画は楽しみです。環境センターでも施設の案内をバーチャルにしようかと計画していますが、目的には観光的なことも書いてありますので、そのようなことができればいいなと思いました。
梅下 彰 生涯学習課長	そこについては、今後、可能かどうか検討してみます。
閉会宣言	午後4時00分